
プロジェクト **金利指標改革に起因する会計上の論点**

項目 **本日の検討の概要**

検討の経緯

(IASB における議論)

1. 金利指標改革に起因する会計上の論点について、IASB では IFRS 第 9 号「金融商品」及び IAS 第 39 号「金融商品：認識及び測定」を修正する公開草案を本年 5 月に公表する予定である。同公開草案については、金融商品専門委員会でコメントの対応を行なうこととしており、第 142 回金融商品専門委員会（2019 年 4 月 19 日）において審議を開始している。
2. なお、第 142 回金融商品専門委員会で聞かれた意見は審議事項(2)-3 に記載している。

(日本基準の開発)

3. 第 35 回基準諮問会議（2019 年 3 月 7 日）において、金利指標改革に起因する会計上の問題に関して包括的なテーマ提言が行われ、基準開発の要否も含めて適時に企業会計基準委員会で検討を行う旨の提言が行われた。その後第 406 回企業会計基準委員会（2019 年 4 月 11 日）において、新規テーマとして取り上げること及び金融商品専門委員会において対応することが決定されている（審議事項(2)-2 参考資料 2、3）。
4. 今後、国際的な会計基準の動向や制度改正の状況を踏まえ、日本基準の開発の要否の検討も含めて、適時に検討を開始する予定である（現状では、開始予定時期は定めていない）。

本日の検討の概要

5. 本日は、次の項目について審議を行う。
 - (1) IBOR 改革の概要（審議事項(2)-2 参考資料 1）
 - (2) IBOR 改革に関する IASB の議論（審議事項(2)-2）

以 上